

生活と事業の継続に向けた 新しい地震対策を考える

オンラインセミナーのご案内 〈耐震、免震・制震から収震(SRF)へ〉

今世紀に入り、新耐震の想定を大幅に上回る地震動が続々と観測されており、2016年熊本地震では、耐震化率100%の熊本市周辺において、建物施設が使用できなくなったことによる災害関連死が直接死の4倍を超える事態となりました。東北大、熊大など耐震補強済みでも、新耐震でも、内部の設備が激しく被災し、壁に大きな亀裂が生じた結果、巨額な損害を計上し耐震化済みの校舎を取り壊し建て替えております。

7月8日のセミナーでは、耐震、免震・制震は、塑性力・粘性力等の抵抗力を用いるので損傷は避けられず、使用継続性は望めないという課題に対して、大変形下での復元力を確保することにより損傷を抑える方法である収震を提案し、実験、解析、実測、被害事例等による検証結果をご紹介しました。今回は、前回に続いて、大型震動台実験、微動解析による収震のメカニズムの解明、実施例、実地震での検証結果を詳しくご紹介いたします。また、主要な柱をしなやかな弾性材料で巻きたてることで倒壊防止する軸耐力補強についてもお話させていただきます。

講師
構造品質保証研究所株式会社
代表取締役社長

五十嵐 俊一

工学博士
日本建築学会会員
地盤工学会正会員
コンクリート工学協会正会員



日時

2020年8月5日(水)
セミナー：13:30～14:30
個別相談：14:40～

テーマ

<セッション2>

- ・倒壊危険度による軸耐力補強の設計例と実績
- ・大型震動台実験による損傷制御効果検証
- ・微動解析による収震メカニズム解明

※セッション1(7/8開催セミナー)はYouTubeで視聴可能です。
<https://youtu.be/daeV7oVqNkA>

開催方法

オンライン(ZOOM)

※受講方法については参加URLを含め、申込受付メールにてご案内いたします。

以下の事項をご記入の上、メールにてお申し込みください。

申込方法

件名「8/5 オンラインセミナー」

- ・ご所属・お名前・ご住所(任意)・ご連絡先
- ・個別相談ご希望の有無
- ・お申込のきっかけ(DM・紹介・HPなど)
- ・使用機器(PC・スマートフォンなど)

※スマートフォンからご参加の方には参加時に必要となるIDとPWを別途お知らせいたします。

備考

設計・施工従事者などの専門家向けのセミナーです。
一般セミナーも別途開催しておりますのでお問合せください。

ご案内

SRF設計研修会(7/1開催分)は会員限定ページでご視聴いただけます。
設計会員は無料です。ぜひご入会ください。<https://www.sqa.co.jp/srf/admission.html>

お申込先 E-mail: seminar@sqa.co.jp

■お問合せ先
構造品質保証研究所 セミナー事務局
TEL 04-7189-7621